

# 2023年度 下野市商工会「地域経済動向調査」報告書

2024年1月15日  
下野市商工会

## 調査対象地域

下野市商工会管内：下野市

## 地域内居住者の動向

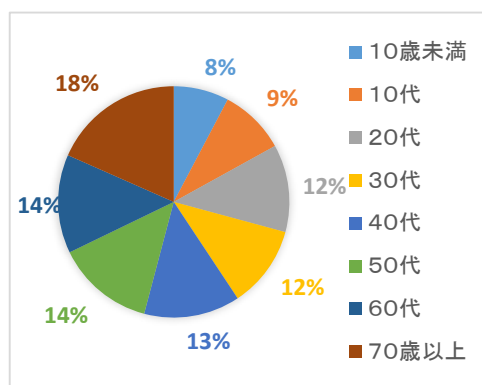
指標名	年次	指標の値	単位
住民基本台帳人口	2022	38,456	人
就業者数	2020	19,012	人
民営従業者数	2016	15,109	人
昼間人口	2015	33,886	人
住民基本台帳世帯	2020	16,182	世帯
核家族世帯数	2020	8,393	世帯

当地域の居住者人口（住基人口）は、県内32商工会地区中6番目、昼間人口は6番目に多く、居住者の人数規模は県内でも大きいクラスである。人口伸び率は-0.32%ながら5番目に多い。昼夜間人口比は88.23%で県下でも低水準であり、通勤通学での流出比率が高い。

### ・居住者の年代構成

指標名	指標の値	単位
10歳未満人口	2,972	人
10代人口	3,553	人
20代人口	4,706	人
30代人口	4,414	人
40代人口	5,168	人
50代人口	5,269	人
60代人口	5,304	人
70歳以上人口	7,070	人

20代と50代の人口比率が、県内商工会地域内で高水準にあり、労働力人口比率も高い。60代、70代以上はやや低水準である。



指標名	指標の値	単位
高齢化率	25.30	%

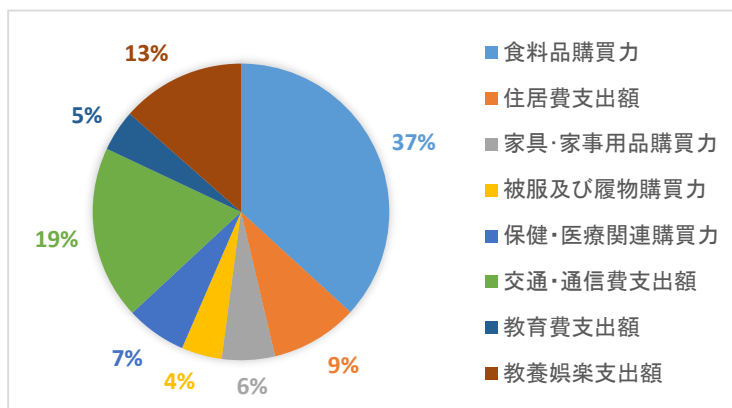
下野市高齢者人口（65歳以上が全体に占める割合）は、商工会地域平均34.04%より低く、若い世代が多い地域である。

指標名	年次	指標の値	単位
消費購買力	2021	50,783	百万円

消費購買力（規模）は、商工会地域平均31,818百万円大きく上回る高水準にある。

### ・消費購買力の構成内訳

指標名	指標の値	単位
食料品購買力	14,066	百万円
住居費支出額	3,630	百万円
家具・家事用品購買力	2,207	百万円
被服及び履物購買	1,689	百万円
保健・医療関連購買力	2,515	百万円
交通・通信費支出額	7,227	百万円
教育費支出額	1,721	百万円
教養娯楽支出額	5,157	百万円



全ての指標で商工会地区平均を上回っている。特に住居費支出額、交通・通信費支出額、教育費支出額、教育娯楽支出額の比率が高水準にある。

・成長度

指標名	年次	指標の値	単位
住基台帳人口伸び	22/19	-0.32	%
昼間人口伸び率	15/10	-1.21	%
従業者数伸び率	16/14	-1.08	%

住基台帳人口伸び率は3年前比で減少しているが、商工会地域平均-3.45%と比べれば高水準にある。昼間人口も同様に高水準。しかし、従業員数は平均が-0.22%に比べて低水準となっている。

・将来予測

指標名	年次	指標の値	単位
将来人口	2032	37,212	人
高齢化率	2032	29.47	%
将来人口伸び率	32/22	-3.23	%

10年後の2032年将来人口は、-3.23%減であるが、商工会地域平均-10.67%と比べれば高水準にある。高齢化率も平均が37.66%であり、高齢化が緩やかである。

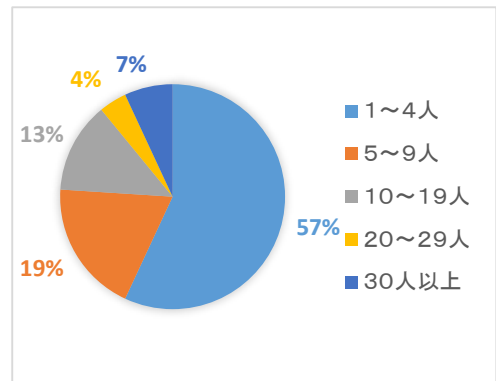
地域内産業の動向

指標名	年次	指標の値	単位
民営事業所数	2016	1,233	所

・民営事業所の従業員規模構成

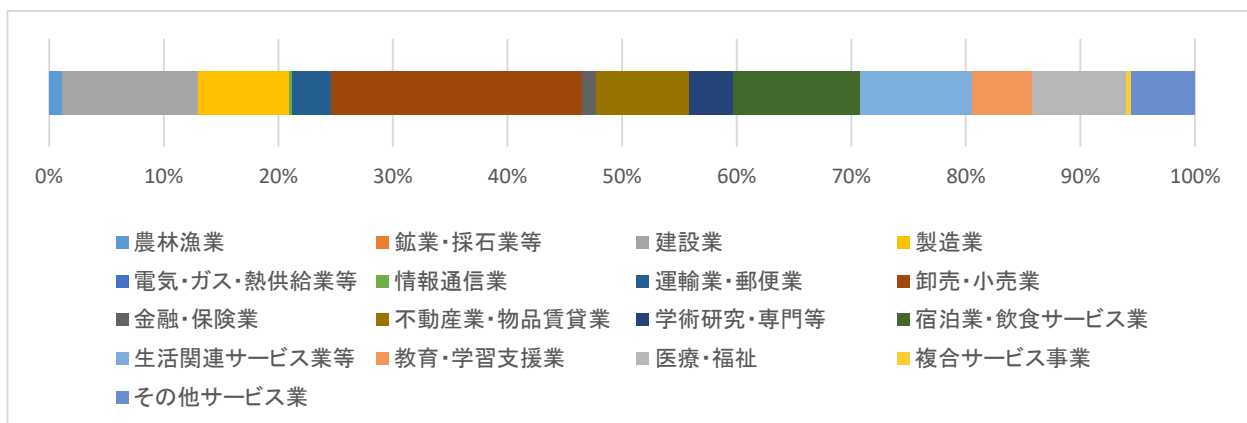
指標名	指標の値	単位
1～4人	698	人
5～9人	234	人
10～19人	160	人
20～29人	49	人
30人以上	85	人

従業員規模構成は全ての指標で商工会地区平均より高い。特に10～19人と30人以上が高水準である。



・民営事業所の業種構成

指標名	指標の値	指標名	指標の値	指標名	指標の値	単位
農林漁業	1	運輸業・郵便業	3	生活関連サービス業等	10	%
鉱業・採石業等	0	卸売・小売業	22	教育・学習支援業	5	%
建設業	12	金融・保険業	1	医療・福祉	8	%
製造業	8	不動産業・物品賃貸業	8	複合サービス事業	0	%
電気・ガス・熱供給業等	0	学術研究・専門等	4	その他サービス業	6	%
情報通信業	0	宿泊業・飲食サービス業	11	-	-	%



不動産業・物品賃貸業、学術研究・専門等、教育・学習支援業、医療・福祉の業種比率が高水準にある。一方、製造業、卸売・小売業、複合サービス、その他サービス業はやや低水準である。